

福祉のまちをめざして
NPO法人 ふれ愛パーク
 無償をせず 楽しく ふれあいの場作り



創刊号 8月

ふれ愛パークからのお知らせ

URL・<http://www.normanet.ne.jp/~ww101936/furain/index.html>

E-mail: soba@shukusi-shiga.net

理事長挨拶

理事長 大町 政男

みなさん こんにちは

NPO法人ふれ愛パーク設立からもう早や一年が経過いたしました。設立総会に際しましては、多数の皆さまに支えられ、ご支援を賜りましたこと心より感謝申し上げます。この一年間本法人の活動に対し町内外の方々から、そば庵でのそば体験道場を通して、性別や障害のあるなしにかかわらず仲良く活動していきたいと考えています。又、福祉の町信楽に必要不可欠な事業として家事援助や送迎、買い物やサロンの送迎等の支援事業の活動も進めてきました。当法人も社会的責任のある事業が出来るように組織の充実に努めてまいりますので皆さま方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

イベント事業部

NPO法人「ふれ愛パーク」
 イベント事業部を紹介します

ふれ愛パーク(イベント事業部)は、休耕田を利用して、とうもろこしを栽培し、収穫を楽しむイベントを実施したり、ソバを栽培して福祉施設や学校、老人ホーム、各地のお年寄りいきいきサロンなどで信楽産のソバを打ちながら交流を深めたり、各種のイベントなどに出掛けてソバ道場を開設するなどのソバ打ち体験や、農作業を通じたふれあい交流を深める活動をしています。

信楽は「福祉の町」として全国的な評価を得ています。水と緑が豊かで、冷涼な高原の地は、良質のソバの栽培にも適していると思われるが、あまり普及はしていません。私たちの活動は、信楽にソバを根付かせることで町おこしに、また、とうもろこしやソバの栽培、ソバ打ちの体験、交流を通してボランティアの心を育むことにつながればとの思いを込めています。

西地域の休耕田をお借りし、車椅子や老人車利用者も同じレベルで作業が出来るようにあせ道を広げてコンクリートで固めるなどのバリアフリー畑に整備をしました。ソバ打ち体験では、高齢者や障害者も体験しやすいように場所の設営や体験方法を工夫して、誰もがバリアなく楽しめるような配慮により、ふれあいコミュニティーづくりの場となるようにとの願いも込めています。

今後の活動予定

副理事長 谷永博信

【趣旨及び経過】

私たちNPO法人「ふれ愛パーク」は、信楽で活動する要支援者への援助を行う「メンテナンスクラブ」と、そばづくりなどとおしてふれあいのまちづくりを行う「ボランティアふれあいパーク」の2つのボランティアグループが合体し、平成15年5月にNPO法人として設立した。



三年前に、休耕田を利用してソバの花を植えたのが、始まり。とても美しい花が咲いたので翌年も育て、取れたソバの実でそばにするのを、今津で学び、作ってみて、そこそこのものが出来ましたが、「のど越しのよい、きれいなそば」を目標に永源寺、信州などで現在も研究中です。みなさんも!!手打ちそばを、作ってみませんか? (健康食です)

高畑 陽弘



農園部だより 宇田 康雄

「ふれ愛パーク」も今年で5年目を迎えましたが、今年も昨年と同様に夏場はとうもろこしを約600本植え付け致しました。今年の品種は、バイカラコーンで昨年と違い、背丈が短く間引きをしなくても良く、アメリカ産のため信楽の気候にはあまり適していなく、虫食いが多く収穫は、思ったより少なかったと思います。でも、実が大きくとりたては、結構美味しかったです。ただし収量が少なく施設などに持っていくだけの収穫がなく残念でした。

さて、いよいよ今年も8月下旬から、9月上旬に、蕎麦の栽培を予定しております。

今年の蕎麦の作付け面積は昨年より多く、約9,000㎡を播種するように現在、西農園と勸旨、牧、神山、杉山、他を計画し植え付け準備をしております。

蕎麦畑の管理として、畦草刈りや除草作業が伴いますが、美味しい蕎麦を食べる頂くためにも、蕎麦畑の管理がとくに大切ですので、合わせて皆様方のご協力をお願いします。

詳しい事については、これから広報等を通しておつたえしますので、関心のある方は「ふれ愛パーク」事務所まで連絡下さい。

日時	行事(そば体験道場)	場所
8月26日(木)	甲賀の里オアシスセミナー	多羅尾小学校
9月25日(土) ~26日(日)	第13回全国ボランティアフェスティバルびわこ	25日 打出の森 26日 立命館大学キャンパス

支援事業部



北村さん

車のこと、時間、金額など、利用者のみなさんのご要望を、気軽におっしゃって下さったら、大変ありがたいです。私たちは、誠心誠意、事故のないように、利用者のみなさんのご要望に答えられるようにサービスに務めたいと思います。

わたしは送迎のお手伝いをして日は浅いですが、利用者の方とお話をしたりして、よろこんでもらったり、おられる時「おおきに。またたのむわ」といわれると少しでも役立っているのかと思い、嬉しくなります。送迎を通して多くの方とお知り合いになれるのが楽しみの一つになりました。(藤田としみ)



老いが老いを支える時代だと痛感しております。わたし自信80歳にちかいとしよりなので、多くは手助けできません。ハンドルをもてばディスクをとまいませんが、「ありがとう」といわれるとちょっぴり嬉しいものです。また生き甲斐のひとつだとも思っております。(大西由男)

送迎スタッフ

大町政男、岡崎三郎、大西由男、北村信雄、谷精一、宇田康雄、城山正人、中森和政、杉田健治、杉田光、滝井康雄、大谷善一、林繁久、藤田としみ、福西美知子

スタッフ募集

困ったときはお互いさま！むかしそんな言葉を何回も聞きました。さて今はどうでしょう？困っても「助けて！」とはなかなか言えない。何かできることはお手伝いしたいけど、きっかけがない・気恥ずかしいなどなど。お互いに支え合いの気持ちは持っていてもなかなかつながらない・・・と思いませんか？そこで私たちは、住民による、住民のための「支え合い」活動を行うため、「ふれ愛パーク」というNPO(特定非営利活動)法人をつくりました。ここには、生涯をつうじて取り組める、やりがいのある活動がたくさんあります。気のいい仲間がたくさんいます。あなたにあった活動を選び是非ご参加ください。また趣旨にご賛同いただく「賛助会員」も募集していますので個人・団体問わずご加入ください。

【会費】

① 正会員…入会金2,000円 年会費3,000円 ② 賛助会員…1口1,000円

【お問い合わせ】

ふれ愛パーク事務局 〒629-1831 甲斐郡信濃町西 そば南内 TEL/FAX 0748-82-4010

URL: <http://www.normanet.ne.jp/~ww101936/fureai/index.html>

E-mail: soba@hukusi-shiga.net



第13回全国ボランティアフェスティバルびわこ開催

今年13回目の全国ボランティアフェスティバルが「湖国から広がる笑顔地域のきずな」というテーマで、滋賀県で開催されます。わたしたち「ふれ愛パーク」も、守山や安曇川町のそば打ち仲間とともに参加します。テーマトーク、ふれあい広場、分科会と楽しい内容が満載です。この機会に是非参加してみませんか？

【日時】平成16年9月26日(土) 26日(日) 10時～16時

【場所】26日 大津市 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール・打出の森

【場所】26日 草津市 立命館大学キャンパス

【内容】ふれ愛パークは、ふれあい広場(打出の森)や(立命館大学キャンパス)でそば打ち道場・そば関連物品販売を行います。

詳しいお問い合わせ先

ボランティアふれ愛パーク事務局 tel 0748-82-4010 福西

信濃町社会福祉協議会 tel 0748-82-8031 平間まで

川井 好子さん
8月から、お手伝いをさせて頂くことになりました。まだまだ、分からない事はありますが、ソバを通してたくさんの方々と、ふれ合いながら色々楽しく学ばせて頂いております。宜しくお願い致します。ぜひ、みなさんも一度いらしてください。



スタッフ紹介

匿名希望

8月より半年間、滋養ネットワークセンターより派遣されております。K子です。スパゲッティより、うどんより、おそばが大好きです。宜しくお願いいたします。

みなさん、こんにちは。そば屋の事務担当の藤田と申します。白い花びらの花が一瞬に咲き誇るころ——大好きな季節がやってくるのです。わたしは、そば、そばに繋がられた多くの先輩方やボランティアの仲間の一人名になりました。月、水、金とそば屋を開放しています。気軽にお立ち寄り下さい。

編集後記

そばのおいしい食べ方は3たてと言って「・挽きたて・打ちたて・ゆがきたて」と言います。当機関誌もおいしい情報が増えないうちに皆様にお届けできるようにしたいと思っています。時節柄お体大切に！

編集担当・アイ・コラボレーション信濃 辻健介

